

政策・方針決定過程への男女共同参画の推進

1 県の審議会等委員への女性登用

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
審議会等委員への女性登用促進	<ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画の視点で進める三重県附属機関等への委員選任基本要綱」に基づき、男女のいずれか一方の数が委員総数の十分の四未満とならない構成を目指す。 目標：2015年6月1日までに全審議会等の64%以上 平成22年6月1日現在 56.0% 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
人材リストの提供	<ul style="list-style-type: none"> 「アイリス人材リスト」を提供し、審議会等委員への女性登用を支援した。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
エンパワーメント・スクールの開催	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において、地域やフレンテみえを拠点に活動できる人材育成を目的とした講座を開催した。 <女性のためのパワーアップ・トレーニングコース> 全5回 参加者数：延べ125人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

2 県における女性職員等の登用

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
女性職員の登用	<ul style="list-style-type: none"> 「女性登用の推進」を平成22年度人事異動方針の項目に掲げた。 平成22年4月 室長以上の女性職員 36人(知事部局) 	総務部人材政策室
労使協働の取組	<ul style="list-style-type: none"> 労使協働委員会男女協働小委員会の取組の一環として開催した職能別懇談会において、女性職員の登用・配置について意見交換を行った。 (平成23年1月に開催) 	総務部人材政策室
女性教職員の登用	<ul style="list-style-type: none"> 平成22年度小中学校教職員人事異動実施要領及び県立学校教職員人事異動実施要領の中に、引き続き「女性の積極的な登用を図る」と明示した。 これを受け、小中学校にあつては市町等教育委員会に、県立学校にあつては県立学校長に、それぞれこの趣旨を伝え、管理職選考試験への女性の受験の促進及び管理職への女性の登用を依頼した。 平成22年度、新たに管理職に登用した女性の割合は、小中学校で14.6%、県立学校で3.0%であった。 また、平成22年度、管理職に占める女性の割合は、小中学校では15.5%、県立学校では5.7%であった。 平成22年度実施の、管理職選考試験受験者に占める女性の割合は、小中学校では13.3%、県立学校では4.7%であった。 	教育委員会事務局人材政策室
女性職員の採用	<ul style="list-style-type: none"> 三重県職員採用試験説明会にて、仕事と家庭生活の両立についての疑問や不安に対する質問に応え、男女双方の理解が深められるよう「ワーク・ライフ・バランスコーナー」を設置したほか、三重県職員等採用案内ホームページに「女性職員の声」を掲載するなどPRを行った。 (平成22年度説明会参加者数【12月開催：264人、3月開催：251人】、うちワーク・ライフ・バランスコーナー参加者数【12月開催：20人、3月開催：19人】) 	人事委員会事務局
職員研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> 三重県人材育成ビジョンに基づき、キャリアステージ研修、マイセルフ研修等を実施した。 	総務部職員研修センター

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
<p>「子育て支援アクションプラン」の推進にむけた取組</p>	<p>[次世代育成支援推進委員会の開催]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代育成支援推進委員会を定期的を開催し、第二期特定事業主行動計画の取組を推進するとともに、職員の子育てに関するアンケートや、子育てのための休暇取得プログラムの策定等について議論した。 開催回数 3回 <p>[制度の周知等による子育て支援の機運の醸成]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局職員及び県立学校教職員を対象に、次世代育成支援の研修会を11月に開催した。 参加者：（講演会）67人（座談会）21人 ・基本研修（初任者研修、新任校長研修、新任教頭研修）の選択研修として、「ネットDE研修」の指定講座に次世代育成を支援する内容を入れている。 ・毎月1回以上、事務局職員又は県立学校教職員の子育て体験談をメールマガジンにより情報提供した。 発行数 14回 ・子育て中の男性職員を対象に、「父子健康手帳」を配付した。 ・子育て支援制度に関する啓発冊子「育児休業等Q & A」「育児短時間勤務制度Q & A」の内容を更新し、各所属へ配付するとともに、ガルーンへ掲載した。 	<p>教育委員会事務局人材政策室</p>

3 市町への働きかけ

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
市町担当者会議・研修の開催	<ul style="list-style-type: none"> 市町男女共同参画担当者会議・研修を開催した。 【開催回数】 1回 【日時・場所】 平成22年10月15日(金) 三重県文化会館2階大会議室 【内容】 (午前の部) 担当者会議 「第2次三重県男女共同参画基本計画(中間案)などについて」 (三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室) (午後の部) 担当者研修 「男女共同参画の視点で考える、CSRとダイバーシティ戦略」 講師：一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事 田村太郎 氏 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
基本計画等未策定市町訪問	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画未策定の町を訪問し、啓発事業の実施や県の支援メニューについて提示を行った。また、審議会等委員への女性登用を積極的に行うよう働きかけた。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
基本計画の策定促進	<ul style="list-style-type: none"> 基本計画が未策定となっている地域において、基礎資料となる住民意識調査を実施し、計画策定の促進を図った。 実施地域 3町 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
男女共同参画なんでも相談室の実施	<ul style="list-style-type: none"> 主体的に男女共同参画に取り組もうとする市町や地域社会に対し、活用できる資源やノウハウ、情報の提供を行い、市町における条例・計画策定に対する支援および地域における男女共同参画が進むよう助言等を行った。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
三重県内における男女共同参画施策等の推進状況の作成	<ul style="list-style-type: none"> 市町における男女共同参画施策等推進状況に関する調査を実施。内閣府調査に県独自の調査項目を追加し、県内推進状況をまとめた。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
女性農業委員登用への働きかけ	<ul style="list-style-type: none"> 各農業委員会における女性農業委員の複数確保に向けて、各市町あて農水商工部長、生活・文化部長連名での働きかけを行った。 	農水商工部農業経営室、生活・文化部男女共同参画・NPO室
市審議会への参画	<ul style="list-style-type: none"> 津市、伊勢市および伊賀市の男女共同参画審議会委員として参画した。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「CITYネット男女共同参画inみえ」への参加	<ul style="list-style-type: none"> 県内各市の男女共同参画担当者が一堂に会し、男女共同参画の業務に関する課題や問題点について話し合う「CITYネット男女共同参画inみえ」に年2回出席し、情報提供や意見交換を行った。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業（出前フレンテ）としてパネルプレゼンテーション等を実施した。 実施回数 25回 参加者延べ 2,173人 対象：市町、団体、企業等 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
市町長インタビューの実施	<ul style="list-style-type: none"> 市町長インタビューを実施し、その内容についてチャレンジ事例集に掲載した。 実施市町：津市、鳥羽市、南伊勢町 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

4 事業者等への働きかけ

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
企業表彰・認証の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの企業等の自主的な取組の推進を図るため表彰制度に加え認証制度を創設。企業等の募集を行い、審査後、認証制度登録企業（認証企業）を決定。さらに、意欲的な取組を行う認証企業を表彰候補としてインタビュー調査を実施し、その結果を基に、男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により9法人を最終選考し、1法人に知事表彰を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布するとともに、セミナーにて受賞企業等による取組事例の発表を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
表彰受賞企業の事業への参画	<ul style="list-style-type: none"> ・「男女共同参画フォーラム」のワークショップにおいて、県内企業からパネリスト4名を迎え、「男性も女性も満足して働き続けられる職場づくり」をテーマとして座談会を開催した。 開催日：平成22年11月13日（土） 場所：男女共同参画センター「フレンテみえ」 パネリスト：県内企業から4名 コーディネーター：高田短期大学オフィス情報学科 准教授 杉浦 礼子 氏 参加人数：25人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
企業等における男女共同参画の取組促進	<ul style="list-style-type: none"> ・働く女性を取り巻く課題に対応するため、企業等に対し男女共同参画の視点を生かした経営等のコンサルティングや、ワーク・ライフ・バランスなどの相談・研修、働く女性のネットワークづくりを行い企業等における男女共同参画の取組を促進した。 コンサルティング 14件、相談・研修 11件 ネットワーク会員数 85名 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
次世代育成支援のための環境整備及び一般事業主行動計画策定の啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・従業員100人以下の県内中小企業に労働環境の整備や労務管理等の対応ができる法律知識を有するものが次世代育成支援促進アドバイザーとして訪問し、次世代育成支援の周知・啓発、取組の促進を行うとともに、一般事業主行動計画の策定・届出に向けた支援をした。 次世代育成支援対策にかかる周知・啓発訪問企業 120社 一般事業主行動計画の策定・届出企業 26社 	健康福祉部こども未来室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
仕事と生活の調和推進のための環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業経営者、人事労務担当者等を対象とした「ワーク・ライフ・バランスセミナー」を県内5ヶ所（四日市市、津市、伊賀市、松阪市、伊勢市）にて開催し、基調講演や積極的な取組を行っている企業等による事例発表などを実施し、取組の推進に向けた普及・啓発を行った。 参加者：222人 	生活・文化部勤労・雇用支援室
物件関係入札時の評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件関係（清掃、警備業務等）の総合評価一般競争入札において、「男女共同参画」や「次世代育成支援」など企業の社会貢献度への取組を評価項目として設定した。また、評価の必須項目として設定するようマニュアルに明記した。 平成22年度総合評価一般競争入札（清掃、警備業務）実施件数17件のうち評価項目設定は17件（設定率100%） 	出納局会計支援室
出前トーク等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間 106回 （うちフレンテトーク54回、出前フレンテ25回） 対象：市町、各種団体等 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
三重大学におけるシンポジウムの共催実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三重大学において、大学における男女共同参画の推進をはかるとともに、多様な主体との連携・協働により地域の活性化を図ることを目的に「大学改革シンポジウム～地域の活性化と男女共同参画の推進～」を共催事業として実施した。 日時：平成22年12月11日（土）10:00～16:30 場所：三重大学三翠ホール 参加人数：525名 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
社会参画セミナーの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業等が人の多様性に配慮した組織や地域社会づくり、男女共同参画に取り組む必要性の理解を深め、その取組の促進を図るためにセミナーを開催した。 「男女共同参画の視点で考える、CSRとダイバーシティ戦略」 日時：平成22年10月15日（金）13:30～16:00 場所：三重県文化会館2階大会議室 講師：田村 太郎氏 （一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事） 参加者：67名 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
建設工事入札時評価項目の継続実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共工事の総合評価方式において、関係部局と調整し『男女共同参画』や『次世代育成支援』など企業の社会的責任等にかかる取組を評価項目として導入した。継続評価を行うことで建設業界でもこのような取組が徐々に広がってきた。 	県土整備部入札管理室

5 地域における男女共同参画への取組支援

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
チャレンジサポーターの設置・養成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるチャレンジ支援を推進するため、チャレンジサポーターを設置・養成した。 設置数：23市町・35人（23.3.31） 研修会：第1回 平成22年7月27日（火） 講師：仁科 あゆ美さん （大阪府男女共同参画推進財団） 「地域における女性のチャレンジ支援」 第2回 平成22年11月12日（金）～13日（土） 男女共同参画フォーラム～みえの男女2010～ 第3回 平成23年2月10日（木） みえチャレンジシンポジウム 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジサポーター会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジサポーター間のネットワークを構築するため、チャレンジサポーター会議を開催した。 全体会議：第1回 平成22年7月27日（火） 第2回 平成23年3月16日（水） 地域会議：桑員地域5回、三泗地域6回、 鈴亀地域6回、津地域6回、 松阪多気地域4回、南勢志摩地域6回、 伊賀地域4回、紀北地域3回、 紀南地域3回 計43回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジ支援普及事業	<ul style="list-style-type: none"> ・市と協働して、チャレンジ支援の普及を図るためにセミナーを開催した。 「さんかくカレッジ2010・輝く笑顔のワタシ発見」 （四日市市との共催事業） 日時：平成22年9月9日（木）、16日（木）、30日（木） 10月7日（木） 場所：四日市市男女共同参画センター 講師：服部奈津子さん （社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー） 平井聡子さん （HappySmile代表・メイクアップアーティスト） 参加者：58人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジ事例集の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のチャレンジモデルを発掘してインタビューを実施し、事例集を作成した。 9地域 12事例13人(女性のチャレンジを支える男性1事例1人含む) 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
出前フレンテの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画センター「フレンテみえ」において市町の事業に合わせて出前啓発事業（出前フレンテ）としてパネルプレゼンテーション等を実施した。 実施回数：25回 参加者：延べ2,173人 対象：市町、団体、企業等 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
消防団活性化促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 女性が参画しやすい自主的な消防防災活動の展開を支援するため、三重県消防協会と協働して、地域で活動する女性消防団員に対する研修会等を開催した。 三重県青年・女性消防団員研修会及び交流会 開催日：平成22年10月3日（日） 場所：津都ホテル 参加者数：175人（うち女性128名） 	防災危機管理部消防・保安室
三重県地域防災計画の修正	<ul style="list-style-type: none"> 地域防災計画の22年修正にあたり、「防災思想・防災知識の普及計画」において男女共同参画の視点を取り入れた防災体制の確立に努めるよう記述した。 	防災危機管理部防災対策室
女将の会への活動支援	<ul style="list-style-type: none"> 観光プロデューサーのノウハウ等を活用し、榊原温泉女将の会「糸さくら」や湯の山温泉女将の会「きらら」の活動に対する助言等を実施した。 	農水商工部観光・交流室
多様な環境教育の場や機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> 環境分野の取組に男女が共に参画できるよう、環境学習情報センターを拠点に、環境講座、体験学習、環境指導者の養成等を実施した。 参加者数：28,557人 	環境森林部地球温暖化対策室

6 ポジティブ・アクションの普及と女性のチャレンジ支援

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
企業表彰・認証の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・表彰制度に加え認証制度を創設。企業等の募集を行い、審査後認証企業を決定。さらに、意欲的な取組を行う認証企業を表彰候補としてインタビュー調査を実施し、男女がいきいきと働いている企業三重県知事表彰選考委員会により9法人を最終選考し、1法人に知事表彰を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
ポジティブ・アクション取組事例の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・知事表彰（男女がいきいきと働いている企業表彰）を受けた企業の取組事例をパンフレットに掲載・配布するとともに、セミナーにて受賞企業等による取組事例の発表を行った。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブ・アクションや女性のチャレンジ支援について、「三重の労働」及びホームページ「おしごと三重」へ掲載した。 	生活・文化部勤労・雇用支援室
「三重の労働」の発行	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」を発行した。 年7回発行 各3,400部 	生活・文化部勤労・雇用支援室
チャレンジ支援ネットワークの設置	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジ支援を総合的に支援するため、各支援機関からなる「三重県チャレンジ支援推進連携会議」を設置した。 構成団体数：30団体（23.3.31） 会議開催回数：全体会3回、部会3回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジシンポジウムの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・女性のチャレンジの気運醸成やその支援を啓発するため、講演会等を実施した。 「みえチャレンジシンポジウム」の開催 平成23年2月10日（木） 場所：三重県総合文化センター 講師：吉永みち子さん （ノンフィクション作家） 参加者：217人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジ総合サイトの管理・運営	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ支援情報を掲載した総合サイト「みえチャレンジサイト」の管理・運営した。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「みえチャレンジプラザ」の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲のある女性等の就業をはじめとした社会参画を支援するため、四日市市内に設置している「みえチャレンジプラザ」において、チャレンジ相談や一時託児等のサービスを提供した。 チャレンジプラザ利用者数 9,838人 相談件数 延べ853件 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
「みえチャレンジプラザ」の広報	<ul style="list-style-type: none"> ・「三重の労働」などの各種媒体を通して、みえチャレンジプラザについて周知を図った。 ・伊賀市、四日市市、鈴鹿市、津市、名張市、松阪市のフォーラム、その他イベント等において、延べ2,633人に対してPRを行った。 	生活・文化部男女共同参画・NPO室

事業	平成22年度事業実施概要	担当室
出前相談、セミナー等の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴鹿市、四日市市、伊賀市、名張市、津市、松阪市、健康福祉部等の事業と協働で、出前相談や適職相談等のブースを出展した。 ・女性のチャレンジ支援の普及を図るために、セミナーを開催した。 「さんかくカレッジ2010・輝く笑顔のワタシ発見」 (四日市市との共催事業) 日時：平成22年9月9日(木)、16日(木)、30日(木) 10月7日(木) 場所：四日市市男女共同参画センター 講師：服部奈津子さん (社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー) 平井聡子さん (HappySmile代表・メイクアップアーティスト) 参加者：58人 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジサポーターの設置・養成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域におけるチャレンジ支援を推進するため、チャレンジサポーターを設置・養成した。 設置数：23市町・35人(23.3.31) 研修会：第1回 平成22年7月27日(火) 講師：仁科 あゆ美さん (大阪府男女共同参画推進財団) 「地域における女性のチャレンジ支援」 第2回 平成22年11月12日(金)～13日(土) 男女共同参画フォーラム～みえの男女2010～ 第3回 平成23年2月10日(木) みえチャレンジシンポジウム 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジサポーター会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジサポーター間のネットワークを構築するため、チャレンジサポーター会議を開催した。 全体会議：第1回 平成22年7月27日(火) 第2回 平成23年3月16日(水) 地域会議：桑員地域5回、三泗地域6回、 鈴亀地域6回、津地域6回、 松阪多気地域4回、南勢志摩地域6回、 伊賀地域4回、紀北地域3回、 紀南地域3回 計43回 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
チャレンジ事例集の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のチャレンジモデルを発掘してインタビューを実施し、事例集を作成した。 9地域 12事例13人(女性のチャレンジを支える男性1事例1人含む) 	生活・文化部男女共同参画・NPO室
みえチャレンジプラザメールマガジンの発行	<ul style="list-style-type: none"> ・みえチャレンジプラザメールマガジンを発行した。 発行回数 月1回(年間12回) 	生活・文化部男女共同参画・NPO室